

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 7 月 14 日 (2005.7.14)

【公開番号】特開 2003-244377(P2003-244377A)
【公開日】平成 15 年 8 月 29 日 (2003.8.29)
【出願番号】特願 2002-43329(P2002-43329)
【国際特許分類第 7 版】
H 0 4 N 1/00
【F I】
H 0 4 N 1/00 1 0 7 A

【手続補正書】
【提出日】平成 16 年 11 月 18 日 (2004.11.18)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

外部機器からの指示に応答して、原稿の読み取りを行うスキャナの動作を制御し、当該スキャナから転送されてきた画像データを保持するスキャナサーバであって、
前記スキャナにおける読み取りの条件および保存する画像データのデータフォーマットの少なくともいずれかに係る設定情報を含むファイルを記憶するメモリ手段と、
前記外部機器に各ファイルに含まれる前記設定情報を提示する提示手段と、
前記提示手段を介して前記外部機器で選択されたファイルに含まれる前記設定情報に従い、前記スキャナに読み取りを行わせ、画像データを保持するよう制御する制御手段と、
保持した前記画像データを当該ファイル名で前記外部機器に送信する送信手段と、
を備えることを特徴とするスキャナサーバ。

【請求項 2】
前記設定情報は、各ファイルのファイル名に含まれることを特徴とする請求項 1 に記載のスキャナサーバ。

【請求項 3】
前記提示手段は、前記設定情報への関連付けを定義したハイパーリンク情報を記述した HTML 形式データを、HTTP プロトコルを用いて前記外部機器に公開することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のスキャナサーバ。

【請求項 4】
前記読み取りの条件は、読み取りの際の原稿サイズ、カラーモード、解像度の少なくともいずれかを含むことを特徴とする請求項 1 から 3 までのいずれかに記載のスキャナサーバ。

【請求項 5】
前記データフォーマットは、T I F F、G I F、J P E G の少なくともいずれかを含むことを特徴とする請求項 1 から 4 までのいずれかに記載のスキャナサーバ。

【請求項 6】
外部機器からの指示に応答して、原稿の読み取りを行うスキャナの動作を制御し、当該スキャナから転送されてきた画像データを保持するスキャナサーバの制御方法であって、
前記スキャナにおける読み取りの条件および保存する画像データのデータフォーマットの少なくともいずれかに係る設定情報を含むファイルを読み出して、前記外部機器に各ファイルに含まれる前記設定情報を提示する提示ステップと、

前記外部機器で選択されたファイルに含まれる前記設定情報に従い、前記スキャナに読み取りを行わせ、画像データを保持するよう制御する制御ステップと、

保持した前記画像データを当該ファイル名で前記外部機器に送信する送信ステップと、
を有することを特徴とするスキャナサーバの制御方法。

【請求項 7】

コンピュータを、外部機器からの指示に応答して、原稿の読み取りを行うスキャナの動作を制御し、当該スキャナから転送されてきた画像データを保持するスキャナサーバとして機能させるためのプログラムであって、当該コンピュータに、

前記スキャナにおける読み取りの条件および保存する画像データのデータフォーマットの少なくともいずれかに係る設定情報を含むファイルを読み出して、前記外部機器に各ファイルに含まれる前記設定情報を提示する提示ステップ、

前記外部機器で選択されたファイルに含まれる前記設定情報に従い、前記スキャナに読み取りを行わせ、画像データを保持するよう制御する制御ステップ、

保持した前記画像データを当該ファイル名で前記外部機器に送信する送信ステップ、
を実行させるプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0063

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0063】

クライアントPC40のウェブ・ブラウザアプリケーションはこのデータを受信し、データに基づいてウィンドウに描画を行う。描画されたウィンドウが図5に示すユーザインタフェイス画面である。